

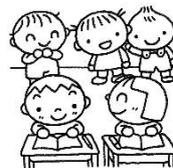
祇王小だより

野洲市立祇王小学校 1月号
令和8(2026)年1月26日
TEL587-0129 FAX587-2428

〔祇王小学校教育目標〕

夢いっぱい 元気いっぱい 笑顔いっぱいの祇王っ子

～ 夢をもち 仲間とともにがんばる たくましい子どもの育成 ～



3学期に入り、2週間ほど経ちました。子どもたちは希望と可能性に満ち、一人ひとりが目標をたて2026年をスタートさせました。今年度も残りふた月です。今年度の自分の成長をじっくりと振り返り、次年度への意欲を大きく膨らませられるよう、粘り強く関わっていきたいと思います。ご家庭でもぜひ温かい励まし、認めや褒めの言葉かけのシャワーをたくさんかけてあげてください。よろしくお願いいたします。



学習参観&PTA講演会で、「SNSと人権」について学びました！

1月の学習参観では、講師を招いて、親子で、ネットやスマホに潜む危険性や、安全な生活と人権を守るための、適切なSNSの使い方について学ぶ機会をもちました。お忙しい中、たくさんの保護者の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。

上学年と下学年に分けて話を聞きましたが、この問題の「低年齢化」が非常に気になり、体の面や心の面など多岐にわたる危険性を痛感しました。講師の先生が何度もお話をされたワードがあり、強く心に残りました。「脳への影響」「依存すると、心のコントロールができなくなる」「年齢制限」「犯罪につながる」「アプリを選ぶ・時間を選ぶ大切さ」…。自分や仲間の大切な人生を考える、とても貴重な学習になりました。



親子で学ぶ PTA 人権研修会の様子

〈子どもの感想〉

- SNS を使うとき、ちゃんと「大丈夫かな」って確認しながら使おうと思いました。
- ユーチューブとかいつも時間を決めていなくて、1時間以上見ているから、時間を決めようと思いました。
- 長時間すると依存症になることを知り、怖くなりました。
- 知っているアプリも年齢制限があったり、危険なアプリが闇バイトや誘拐に繋がることを知りました。アプリをインストールするときは事前に調べるようにします。
- 危険なアプリには警戒するくせをつけて、大人になっていきたいです。
- これから SNS を利用するときは、安全に利用できるよう、家の人と相談しようと思いました。
- いつもお母さんに止められていたけれど、自分を守るためだったとわかりました。



〈お家の方からいただいた感想の一部〉

- 子どもの方が、知っているアプリや用語が多くてびっくりした。
- 親も含め、スマホの使い方をもう少しよく考えないといけないと気づかされました。
- 子どもとのコミュニケーションがとても大切だと改めて気づかされたので、子どもの将来のためにもできるかぎり働きかけたいと思いました。
- アプリが無料で使えるのには理由があり、情報を見られていたり、抜き取られている可能性があることを知って、気をつけなければいけないことを子どもと話しました。
- 使用しない方がよいと言われたアプリを友達が使用しているらしいが、自分はやめておくと言っていました。
- 今まさに必要なお話を聞いてよかったです。知らないことも多かったので、今一度子どもと話合いたいと思いました。
- 今日都合が合わず自分は話が聞けなかったのですが、子どもが帰宅後すぐ、「こわいからちゃんと使い方を知っていないといけない」と講習会の話をしてくれました。
- ユーチューブやゲームの使い方を子どもと考える機会になりました。これからは、見守りアプリなどを使っていこうと、自分で家族に提案してくれました。

◇3月～4月初めの主な行事予定◇



日	月	火	水	木	金	土
1	2 クラブ4～6年	3	4 地区児童会⑤ スクールガードさん ありがとう会	5	6 野洲北中卒業式 つつじ6年生を送る 会	7
8	9 代表委員会(風) 委員会5～6年	10 卒業式練習② (在校生式歌練習)	11	12	13 卒業式全校練習②	14
15	16	17	18 卒業式全校練習①② 6年給食終了 卒業式前日準備 1～4年・6年:給食後下校 5年:6校時日課	19 卒業式 3校時日課 	20 春分の日 	21
22	23 給食終了 5校時日課	24 修了式① 愛校活動② 3校時日課	25 春休み(～4/9)	26	27	28
29	30	31	4/1	4/2	4/3	4/4
4/5	4/6	4/7	4/8	4/9 	4/10 新任式・始業式 入学式 3校時日課	4/11
4/12	4/13 地区別児童会 3校時日課	4/14 2～6年給食開始	4/15	4/16	4/17 避難訓練(火災)	4/18

*現時点でわかっている予定です。変更になる場合もあります。

～かながえる子・たくましい子～

時間予告なしのシナリオレス避難訓練を行いました!



地震を想定し、いつ起こるかわからない「時間予告なしのシナリオレス避難訓練」を行いました。マニュアル通りではなく、とっさに考え判断し、自分や仲間の身を守る安全行動をとる力が試されます。

子どもたちも教師もドキドキし、危機意識をもって取り組むことができました。しかも、今回は初めて「休み時間」に地震が起きる設定。課題をしっかりとらえ、次に生かすためにも、新しい取組にチャレンジしました。

今回、それぞれの場所から避難し運動場に集まった際の、話し声が気になり、課題と感じたのですが、訓練の様子を見に来ていただいた消防署員さんからは、絶対声を出してはいけないのではなく、むしろ「〇ちゃんがないよ」や「けがしているよ」などの情報は大切だと教えていただきました。

避難途中に、もう一度揺れが生じたとき、とっさに6年生が1年生を支える姿が見られました。自分も仲間の命も大切にできる子を育てていきたいと改めて感じました。

大人も子どもも、「危険予知能力」「危機回避能力」を身につけることができるよう、今後もいろいろな場面で「気づき考え判断」する機会を大切にしていきたいと思います。

* 祇王小学校のHP「祇王小日記」で日々の学校の様子をお知らせしています。ぜひご覧ください。